

会員投稿

家族の情景思い浮かぶ

「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」

富本 昌之 (港区)

僕の祖母が癌であることが分かった時、父が家の納屋の隅で泣いているのを見たのは、小学校5年生の時であった。癌の手術は成功して、祖母はその後12年して亡くなった。

ずっといたわり続けた。祖母が病院で亡くなった時、遺体を父はおじさんが運搬する車の中でずっと抱きかかえて帰ってきた。...

ある。9年前開業する時、銀行は「ごもお金を貸してくれなかったが、親が自分たちの老後の資金を全部出してくれた。今、毎月少しずつ返しているが、よく出してくれたものだ」と今になって思う。

った。リリーさんも、親に苦勞をかけていることを気に掛けながら、日常はなかなか改まらない。リリーさんと同じく、

僕も15歳で親元を離れた。色々なことが鮮やかに蘇る。今も、不便な田舎で二人仲良く暮らしている。僕はリリーさんと

違って、親は永遠に元氣だと思っていたが、いつの間にか背中はずいぶん丸くなり、母は人工関節になり父は気管切開の穴

が開いている。「東京タワー」を氣に読んで、涙が溢れて止まらなかった。僕も、自分の子どもに僕の親やリリーさんのオカンがしたように、愛情を注いでいるかと問われると、自分中心で子どもをあまり構ってやらずにこまめに来てしまったと反省している。...



絵 藤田 進 (河内長野市)

残暑お見舞い申し上げます



天災、人災

門奈 丈石 (平野区)

自然界で起る出来事は、絶えず繰り返される。繰り返されないのは人生くらいだろう。地球の自転や潮の満ち引きは規則正しく、台風や地震は不規則ながら繰り返す自然現象で、何時かは回って来るのが自然の決まりである。「天災は忘れた頃にやってくる」とか「心の隙にやってくる」といわれている。

台風は、熱帯地域の海面が温められて発生した雲が成長したものであり、地震は、日本列島がユーラシア・太平洋・フィリピン海・北米などのプレートの接するところ

にある以上、避けることの出来ない自然現象であり、根本的に防ぐ手段はないが、どちらか程度の差はあれ、対策を立てて災害を少しでも食い止めることが可能である。

しかし、人間に被害を与え苦しめるのは、人災の方が遙かに多い。現に今、人間活動により排出される二酸化炭素など、温室効果ガスによる地球の温暖化は急速に

は、現代に生きる人間が、軍事的や市場原理の拝金主義でいびつな豊かさを求め突っ走った結果であり、それは「働く貧困層」や「格差社会」を生むとともに、無差別

は、どこかで繋がりモラル破壊を招いていると考えられる。社会や家庭の規範を壊し人間性を失わせる人災は、なんとしても防がねばならない。なかでも、政府の過ちが引き起こす戦争は、最も非人道的行為であり最大の人災である。絶対に許してはならない。

選ぶ道は唯一つ、「銃よさらば」。生命破壊装置である軍隊はいらない。軍隊を持たないほどこ、確かな平和の確保はない。世界に誇れる平和憲法を守り抜いていこうではないか。

変わる中国

谷 泰一郎 (松原市)



北京オリンピックでまた大きく変化する中国。その中国と、我々の業界も大きく関わっている

のではないだろうか。食品・衣料品・玩具など中国製品抜きでは考えられない現状は、歯科材料においても当然であろう。ワックス・紙コップ・紙エフロン・トレ

い経営状態の中において少しでも経費を削減したいとなると、有害なものには手は出さないと当然だが、そうでなければ安い方に手が伸びるのは人情ではないだろうか。

偽装問題で信用ならないという話だろうか。歯科医院も日本式が流行りで、北京・上海・大連では日式牙科と宣伝して人気があるそうである。一般的な歯科(牙科)が、メタルボンドで5000元(約8千円)と日本の十分の一以下の治療費。しかし、日式牙科は15000元と約3倍(それでも日本より安い)。今は質的に低いが、将来は中国にボンドを入れにくいクツアアが出来るとは無いだろうか。これも、日本の歯科技術界が危機的な状態にあると、けっして無関係ではない。